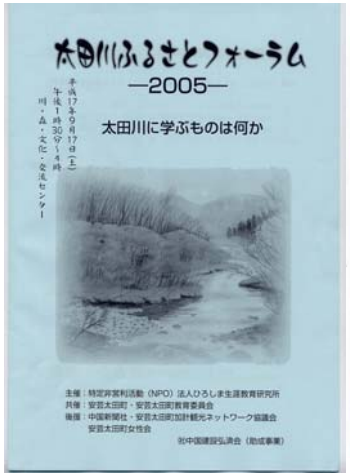
番　　号	17-9	県　別	広島	実施団体等	ＮＰＯ法人　ひろしま生涯教育研究所	代表者	斎藤　清三
事 業 名	「ディスカバー太田川」と「太田川文化」の学習・伝承活動による地域づくり事業				実施場所	山県郡安芸太田町、北広島町（太田川流域）	
事業目的	社会情勢の激変に伴って太田川とその流域の自然や環境などの変化が激しい。そこで「太田川の今昔」を探り収集して、発表交流あるいは学習教材として活用し、「太田川文化」を後世に伝承し地域づくりに役立てる。						
事業概要	1 太田川の今昔を探るための流域の人々からの聞き取り、記録や写真などの収集事業 2 ディスカバー「太田川フォーラム」を開催し，太田川の今昔を語り発表し、流域の人々の交流を促進する事業 3 上記事業の 1・2 を資料化し、教材にし、流域の中学、高校、公民館での学習や地域づくりに役立てる事業						
	①「太田川の今昔」を探るという作業を通して、関係者及び地域住民の多くの人々が、太田川についての関心と認識を深める契機となった。②明治、大正、昭和の時代を太田川と共に生きてきた人々（話者）から聞き取りを行ったことで、当時の生活の実情を後世に伝承する機会となった。③「太田川と人びとの生活」というまとめで学習教材として学校や公民館等で活用されることによって，改めて太田川及びその流域の多くのことについて理解を深めることになる。④本事業を推進するのに，行政主導でなくＮＰＯ法人が主体となったことで，多くの民間団体や住民の人々との理解と協賛が得られた。⑤「太田川ふるさとフォーラム」を単年度でなく 3 カ年程度は継続開催の必要性が参加者の多くの人々との意見として強調された。						
活動状況							
特記事項							